

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

自発的交換による価値創造の原則は簡単明瞭である。自発的なソウホウの合意のうえで交換されるためには、交換に応じるソウホウにとって、交換前よりも交換後の状態の方が好ましいものでなければならず、Aその差がまさに交換によって得られた価値にほかならない。話に現れる取引を振り返ると、断ろうと思えば断れるものばかりだったから、話の中でももちろんこの原則は成り立つ。わらしべを家に変えた男が大いに利益を得たことは言うまでもないが、ほかの人たちも利を得てお忘れはならない。

子供にとってはミカンよりはわらしべのおもちやのほうがはるかに魅力的なものだったから、ただのミカンでもとても面白いものを手に入れたと喜んだはずである。反物商人も、売れるかどうかわからない余分な着物よりは、ミカンでのどをウルオすほうがはるかに良かった。死にかけている馬を手放して新しい着物をもらった人は、良い取引をしたと感じたはずだ。旅に出なければならぬ人にとっては、家よりも馬のほうがはるかに貴重なものだったはずである。

このような取引からの利益は、物々交換の世の中ゆえに起こることではなく、金銭を使う現代経済でも同じことであることにも注意しておきたい。たとえば、男は千円でわらしべを売り、その千円でミカンを買ったと話を書き換えればよい。つまり、B特定の取引に貨幣が媒介するかどうかということ自体は問題ではないのだ。

Cより本質的なのは、専門用語で言う「市場の非完備性」ということである。つまり、登場する人々がそろって共通に取引できる場が備わっていないという点だ。仮に、物語に登場する人々が一堂に会して、さてお互いに物を売買しようということになったら、わらしべを持った男が屋敷を手にする可能性はほとんどない。おそらくは、屋敷を持っている人が、馬を買って取ると提案したであろうし、そのほかさまざまにシナリオを考えても、なかなかわらしべには出番が回ってこないのである。

したがって、わらしべを持った男が大もうけできたのは、これらの人の間では直接に取引できる場が完備しておらず、また取引を媒介できる人物が彼しかなかったからである。言い換えれば、Dこれらの人たちの間に眠る経済学的価値を引き出すことができるのは、わらしべの男しかなかったからだ。そういう役割を、E二つた結果、男はもうけるべくしてもうけたのである。

問一 二重傍線部 a、c を、それぞれ漢字に直せ。(3点×3) 知

問二 傍線部 A とは、どのような差を指しているか。十字程度で答えよ。(10点) 思

問三 傍線部 B のように言えるのはなぜか。最も適当なものを、次から選べ。(10点) 思

ア 千円でわらしべを売り、その千円でミカンを買って取ったから。

イ 貨幣が媒介しないと、取引が不完全なものになるから。

ウ 物々交換の世の中も金銭を使う現代も同じ社会だから。

エ 重要なのは何らかの取引によって利益を得たことだから。

問四 傍線部 C とあるが、何についての「本質」なのか。最も適当なものを、次から選べ。(6点) 思

ア 貨幣 イ 物々交換 ウ 金銭 エ 取引

問五 傍線部 D とは、どのようなものか。最も適当なものを、次から選べ。(15点) 思

ア その場では取引できない人たちであっても、機会があれば得ることができるような利益。

イ 一堂に会して取引したくてもできない人たちが、勤労することで得られる利益。

ウ 物語に登場する人々が、わらしべを持った男との取引によって得られるはずだった利益。

エ 市場で取引をしたら出番が回ってこない人たちでも、工夫によって得ることができる利益。

問三	問二	問一
		a
問四		b
問五		c
	10	

「わらしべ長者」の経済学 基礎問題

- 問一 a 興味 b 明瞭 c 魅力 (3点×3)
- 問二 I イ II ア III 才 (5点×3)
- 問三 ウ (10点)
- 問四 自発的 (8点)
- 問五 自発的交換による価値創造の原則 (8点)

「わらしべ長者」の経済学 標準問題1

- 問一 a 双方 b 潤 c 担 (3点×3)
- 問二 交換前と交換後の状態の差 (12字) (10点)
- 問三 エ (10点)
- 問四 エ (6点)
- 問五 ア (15点)

「わらしべ長者」の経済学 標準問題2

- 問一 a 享受 b 富貴 c 嫌悪 d 突出 (3点×4)
- 問二 1 ウ 2 エ (5点×2)
- 問三 A 人を喜ばせる創造的な(おもちゃを生産したから。) B リスクの大きい事業(に対する投資と同じことだから。)(10点×2)
- 問四 ア (8点)

「わらしべ長者」の経済学 発展問題

- 問一 a 勤労 b 耕 c 理屈 (3点×3)
- 問二 ウ (11点)
- 問三 1 取引 * 「交換」も可。 2 利益 3 幸せ (5点×3)
- 問四 エ (15点)